

資料編

第 1 節

市の概要

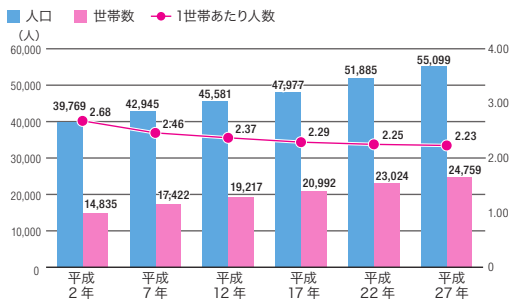
1 市の概要

1 人口

(1)人口・世帯

平成27年の人口は55,099人、世帯数は24,759世帯で、いずれも増加傾向を示しています。

また、1世帯あたり人員は2.23人／世帯で、減少傾向が続いています。

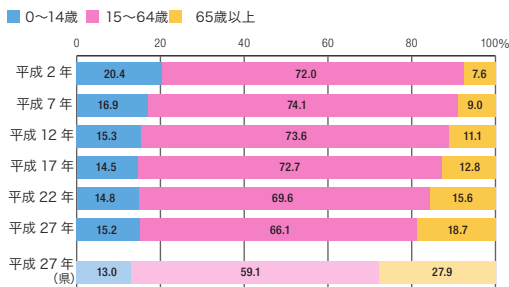


資料 国勢調査(各年10月1日現在)

(2)年齢別人口

年齢別人口では、65歳以上の割合が平成2年から平成27年で約2.5倍に増加したのに対し、14歳までの割合は約0.75倍に減少するなど、少子高齢化が進行しています。

他方、県平均と比べると緩やかな進行状況となっています。



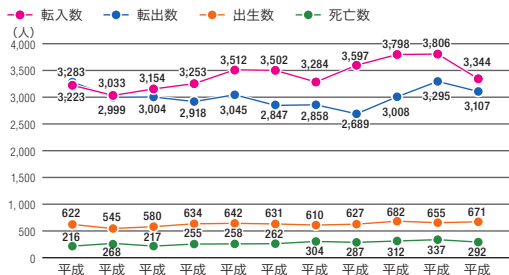
資料 国勢調査(各年10月1日現在、年齢不詳除く)

(3)人口動態

人口動態を見ると、自然動態(出生・死亡)では、出生数が死亡数を上回り、人口が増加し続けています。

一方、社会動態(転入・転出)では、平成17年度以降は転入数の方が多くなっています。

自然動態と社会動態の合計である人口動態は、一貫して増加傾向を示しています。

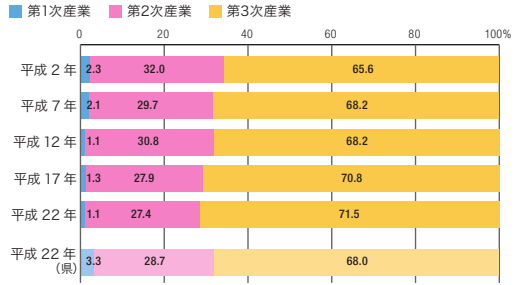


資料 住民基本台帳(各年度)

2 産業

(1) 産業別就業人口

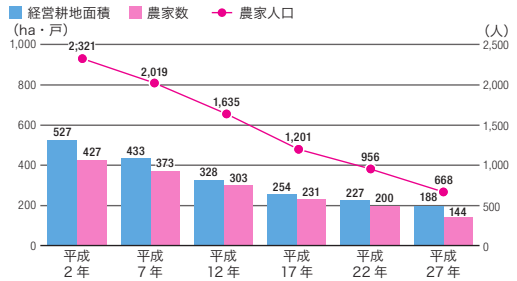
産業別就業人口は、第1・2次産業の割合が減少する一方、第3次産業の割合が増加しており、特に第3次産業は県平均よりも3.5ポイント高くなっています。



資料 国勢調査(各年10月1日現在、分類不能除く)

(2) 農業

農業では、経営耕地面積、農家数、農家人口のいずれも減少し続けています。

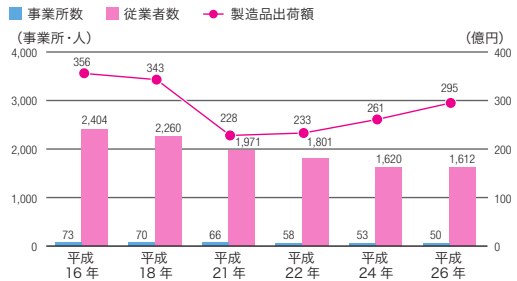


資料 農業センサス(S60)、農林業センサス(H2~H22)(各年2月1日現在)

※S60は、経営耕地面積5a以上(または農産物販売額10万円以上)、H2以降は、経営耕地面積30a以上(または農産物販売額50万円以上)の農家を対象

(3) 工業

工業では、事業所数、従業者数がともに減少傾向にあります。製造品出荷額は、平成21年以降、増加傾向にあります。

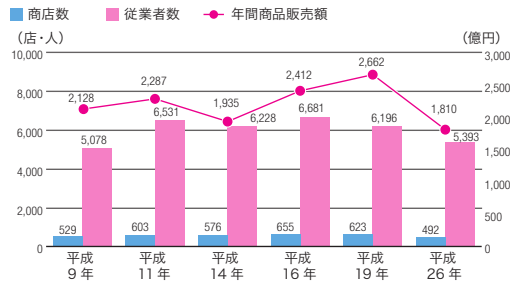


資料 工業統計調査(各年12月31日現在)

(4) 商業

商業では、事業所数と従業者数は平成16年がピークとなり、その後、減少に転じています。

年間商品販売額は、年により大きく変動しています。

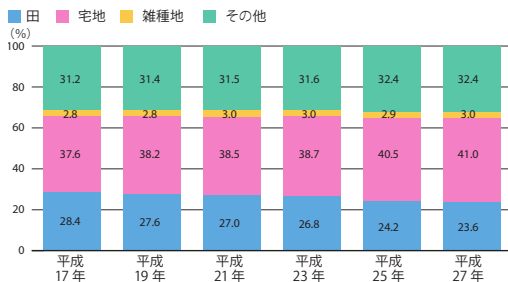


資料 商業統計(H11・26は7月1日現在、H9・14・16・19は6月1日現在)

3 土地・住宅

(1) 土地利用状況

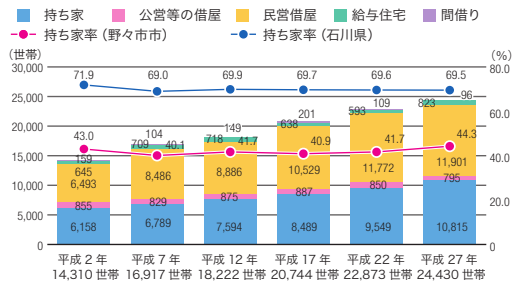
土地利用状況は、土地区画整理事業などによって宅地化が進められたため、「田」が減少し、「宅地」が増加しています。



資料 税務課(各年1月1日現在)

(2) 住宅所有形態

住宅の所有形態は、住宅に住む一般世帯のうち、持ち家が約44%、民間借家が約49%を占めており、持ち家率は県平均と比較して約25ポイント低くなっています。



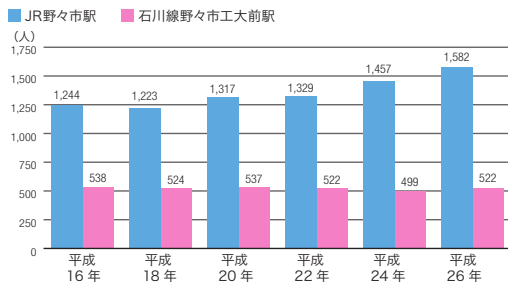
資料 国勢調査(各年10月1日現在)

※住宅に住む一般の世帯数であり、病院・社会施設・学生寮・寄宿舎等を含んでいない

4 交通

(3) 駅利用状況

駅利用者数は、JR野々市駅は1日平均約1,600人で増加傾向にあり、石川線野々市工大前駅は1日平均約520人で横ばいとなっています。

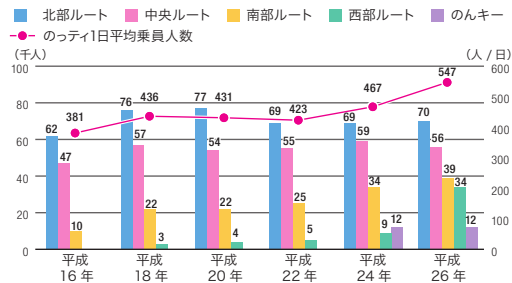


資料 JR野々市駅 西日本旅客鉄道(株)金沢支社、石川線野々市工大前駅 北陸鉄道(株)

(4) コミュニティバス利用状況

コミュニティバス“のっティ”の1日平均乗員人数は、平成22年以降、増加傾向にあります。

ルート別に見ると、駅や大型商業施設を経由する北部ルートの利用者数が最も多くなっています。

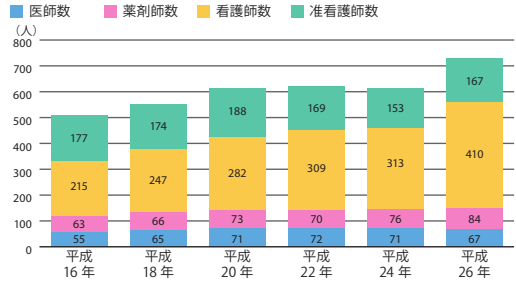


資料 地域振興課(のっティ)のいちバス株式会社(のんキー)

5 医療・保健・福祉

(1) 医療従事者数

医療関係者(医師・看護師など)の人数は増加傾向にあります。

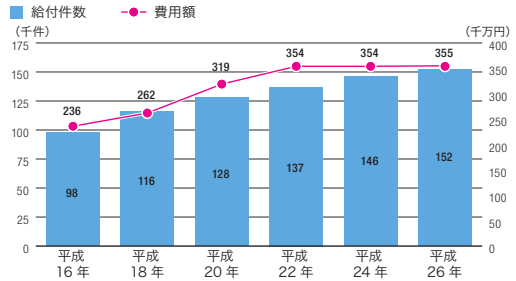


資料 石川中央保健福祉センター(各年度12月31日現在)

(2) 国民健康保険

国民健康保険の給付件数は年々増加しています。

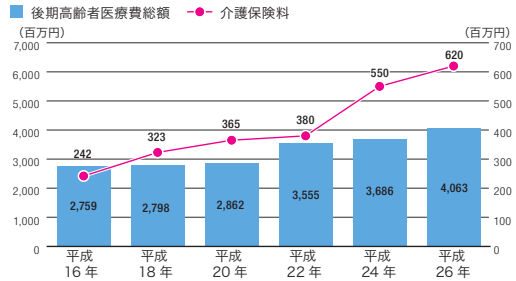
費用額は平成22年まで増加し、その後は横ばいとなっています。



資料 保険年金課

(3) 老人医療・介護保険

後期高齢者医療費総額と介護保険料は、ともに増加傾向にあります。

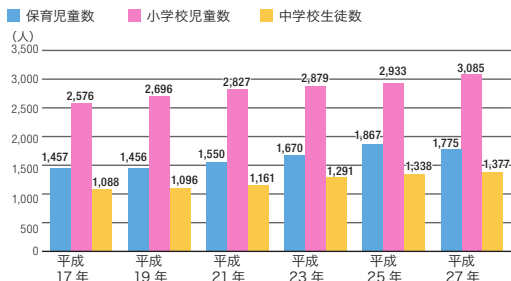


資料 介護長寿課、石川県後期高齢者医療広域連合
※H20年4月1日から老人保健制度が後期高齢者医療制度へ移行

6 生涯学習・教育（教育・文化・スポーツ）

(1) 児童・生徒数

保育児童数・小学校児童数・中学校生徒数は、いずれも増加傾向にあります。

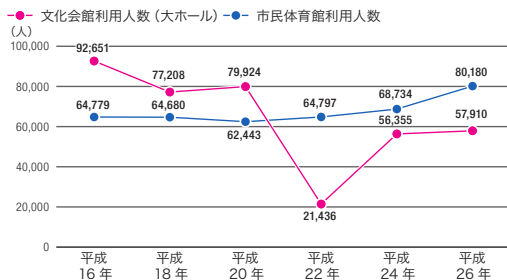


資料 子育て支援課(各年4月1日現在)、学校教育課(各年5月1日現在)

(2) 施設利用者数

文化会館は平成22年に大規模改修を行ったため、利用者数は一時的に減少しています。

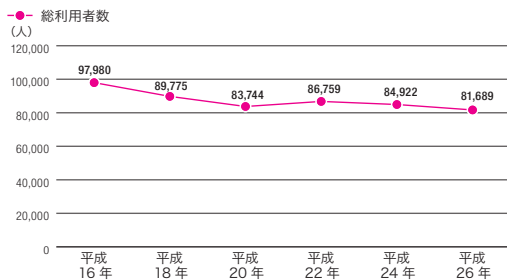
前期基本計画期間である平成24年から平成26年の間でみると、文化会館も市民体育館も、ともに利用者数は増加しています。



資料 スポーツ振興室、(公財)野々市市情報文化振興財団

(3) 公民館利用者数

公民館の総利用者数は、減少傾向にあります。



資料 生涯学習課

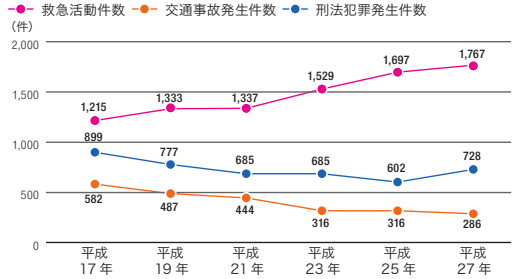
7 治安

(1) 犯罪・交通事故・救急出動件数

救急活動件数は増加傾向となっています。

刑法犯罪交通事故発生件数は減少傾向にありましたが、平成27年は増加に転じています。

交通事故発生件数は減少傾向となっています。



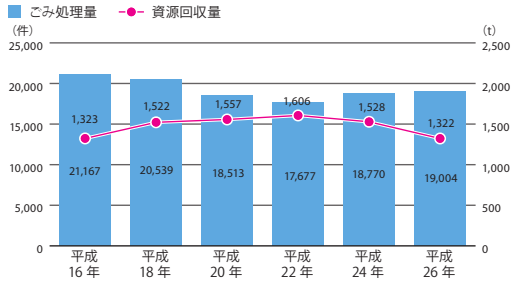
資料 松任警察署野々市交番(H17~21)、白山警察署(H23~27)
白山野々市広域事務組合野々市消防署

8 環境

(1) ごみ処理・資源回収量

ごみ処理量は平成22年以降、増加傾向にあります。

資源回収量は、平成22年をピークに減少傾向にあります。



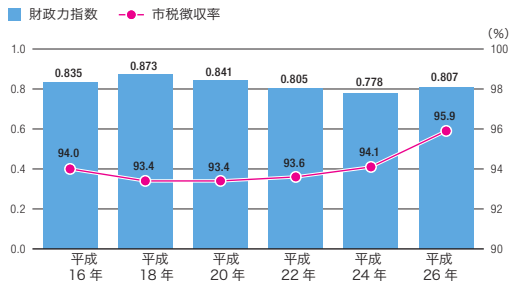
資料 環境安全課

9 財政 (行財政運営)

(1) 財政力指数

財政力指数は、平成18年以降減少傾向にありましたが、平成26年に増加に転じています。

市税徴収率は、平成20年以降増加傾向にあります。



資料 財政課(財政力指数)
税務課(市税徴収率)